

人権保育専門講座 3



「子どもを虐待から守る保育」

大阪府子ども虐待防止アドバイザー 辻 由起子さん



今年度も「専門性が人権の基礎を築く～命と心を支える専門家を目指し～」をテーマに、人権保育専門講座を開催しています。



人権保育専門講座3は、「子どもを虐待から守る保育」と題して、大阪府虐待防止アドバイザーの辻由起子さんに、子育て当事者の視点からご講演いただきました。

松阪、伊賀、熊野の3会場で、74名の方に参加をいただきました。お話の中で、育児不安・育児困難に陥っている子育て当事者を見て、周囲の人たちが「虐待」という表現を安易に使うことから、当事者に「周囲から見張られている」という印象を与え、さらに不安や悩みをつのらせるところに社会の課題があることを指摘していただきました。

子育ての大切さとともに、「^{こぞだ}孤育て」でなく、まわりの人がつながり合い、子育てを見守り、支えていく社会（コミュニティ）の構築の必要性に改めて気づかせていただきました。

だれも子育てを習っていない

「まねぶ（まねる）」⇒「まなぶ」

（学びは真似をすることから始まる）

本能で子育てはできない！

- 3世代以上世帯の減少
- コミュニケーション能力の低下 など

社会の問題

子育ての知識や経験のないまま「親」になるので、

出産後、孤立してしまった場合、だれからも育児を学ぶことができない



支援をするときに気をつけたい点

- 否定、批判は一切しない。
(受容と共感が原則。話を聞き、褒め、認める。表情と心を意識して、相手と同じ立場で考える。)
- 人が「つらい」と感じる基準は人それぞれ。自分の常識・価値・基準を押しつけない。
(習っていないし、慣れ親しんでいないから、何が正しいかを知らないだけ。)
- 話をしてくれたら、「ありがとう」と感謝を伝える。
(他人に、SOSを発信するのは、勇気のいること!)



【参加者のアンケートより】

- ◆ この講座をきかせていただき、大変よかったです。ほんの少しの支えがあると乗り越えられることがあると思うので、お母さん方の困り感に気づき、やさしさの発信基地になれるように心がけたいと思います。今日は本当にありがとうございました。

- ◆素晴らしいお話でした。2時間半があつという間でした。今、子育て支援室で仕事をしています。お母さん方へのアドバイス等、多く求められますが、大変、参考になりました。少しでも、子育てママ、パパのお役に立てるようになりたいと思います。ありがとうございました。
- ◆虐待…一言で言うてしまうけれど、したくてしているのではない。どのように子育てしていけば良いのか分からない。そんな人がたくさんいる。辛い思い、大変な思いをしっかりと受けとめることのできるように、自分自身がなっていきたいと思った。
- ◆私はまだ子どもはいないのですが、毎日保育している中で、子どもを決めつけで見えてしまっていないかなど反省させられました。これから、自分の子どもが産まれたら子育ての仕方は分からないと思うので、周りの人に助けをもらい、真似をしてうまく子どもと関わっていきたいと思いました。自分から親切な行動をとれるように、改めて考えていこうと思います。
- ◆自分の子育てを思い浮かべながら「私もあの時そうだった」と共感しながら、その根底にあったものを考えることができ、本当に有意義な研修でした。感動したということは、自分でもそうになりたい、そうしたいということ。私自身の生活も、仕事でもポジティブにいきたいと思いました。
- ◆保護者を支援することの大切さを学びました。また、虐待なんて誰もするつもりがないこと、本当にそう思います。私も子どもが2人いるので、毎日困ることもあり、自分で何でもしなくちゃ思ったりしていたので、周りに頼りながら頑張ろうと思いました。
- ◆気になる子や、しんどそうな母親がいたら声をかけるようにしているが、具体的なことは聞きづらいし…と悩んでいました。「話しかけてもらうだけで嬉しい」「孤独にしないで」ということを聞いて、日々話しかけていることもプラスになるんだなあと思いました。私はまだ2才で子どももいないし、新採なのに主任で1才児さんクラスで、子どもへの関わり方が分からず悩んでいることが多いです。でも認めてあげること、話(まだ話にはできないのでしていることを受け入れることが多い)をしっかり目を見て、気持ちを傾けて聞いてあげることにはできるかなあと思いました。なんか、私が子育てに悩む母親の助けにならないといけないのに、色々分からなくて仕事に悩んでいる自分に、母親の気持ちを当てはめ、辻先生のお話がずっと入ってきて少し楽になりました。ありがとうございました。
- ◆子どもを守る＝親を守っていくということ、保護者支援が強く求められているということを強く実感しました。何で、そんな出し方をするんだろう…とってしまう保護者が周りにもいますが、その方々の困っている思いを受けとめ、安心できるように関わっていきたいと思いました。
- ◆心を満たす…どれだけ大切なことなのか、改めて気づきました。子どもだけでなく、保護者、保育士…一人ひとりが満たされていくことで、自分も肯定したり、相手に優しくできたり…プラスのサイクルになるんだなあと感じました。ありがとうございました。
- ◆家のこと、仕事のこと、いっぱい悩みはあります。が、先生のお話を聞いて、すご〜く勇気が持てました。がんばります！！今日お話を聞いて本当に良かったです。